

MIKIMOTO 第64回 日本赤十字社 献血チャリティ・コンサート New Year Concert 2021

【出演者プロフィール】

●原田 慶太楼（指揮） Keitaro HARADA, Conductor



現在、アメリカ、ヨーロッパ、アジアを中心に目覚ましい活躍を続けている期待の俊英。

シンシナティ交響楽団およびシンシナティ・ポップス・オーケストラ、アリゾナ・オペラ、リッチモンド交響楽団のアソシエイト・コンダクターを経て、2020年シーズンから、アメリカジョージア州サヴァンナ・フィルハーモニックの音楽&芸術監督に就任。

オペラ指揮者としても実績が多く、アリゾナ・オペラやノースカロライナ・オペラに定期的に出演、シンシナティ・オペラ、ブルガリア国立歌劇場でも活躍。

2010年タングルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、2013年ブルーノ・ワルター指揮者レビュー賞、2014・2015・2016・2020年米国ショルティ財団キャリア支援賞受賞。2009年ロン・マゼール主催の音楽祭「キャソルトン・フェスティバル」にマゼール本人の招待を受けて参加。11年には芸術監督ファビオ・ルイジの招聘によりPMFにも参加。

1985年東京生まれ。インターロッケン芸術高校音楽科において、指揮をF.フェネルに師事。

オーケストラやオペラのほか、室内楽、バレエ、ポップスやジャズ、そして教育的プログラムにも積極的に携わっている。

2021年4月より東京交響楽団正指揮者に就任する。

オフィシャル・ホームページ <http://kharada.com/> @KHconductor

●村治 佳織（ギター） Kaori MURAJI, Guitar



幼少の頃より数々のコンクールで優勝を果たし、ピクターより15歳でCDデビューを飾る。1996年には、イタリア国立放送交響楽団との共演がヨーロッパ全土に放送され好評を得た。フランス留学から帰国後、積極的なソロ活動を展開。N響ほか国内主要オーケストラ及び欧州のオーケストラとの共演も多数重ね、2003年英国の名門クラシックレーベルDECCAと日本人としては初の長期専属契約を結ぶ。受賞歴も多く、第5回出光音楽賞、村松賞、第9回ホテルオークラ音楽賞を受賞。

2012年NHK-Eテレ「テレビでフランス語」や、J-WAVE(FM)のナビゲーターなど、多数の番組に出演。2017年4月より J-WAVE「RINREI CLASSY LIVING」のナビゲーターを担当している。11月には、ベストドレッサー賞

（学術・文化部門）を受賞。

2018年9月にリリースした『シネマ』は、第33回日本ゴールドディスク大賞インストゥルメンタル・アルバム・オブ・ザ・イヤーを受賞。2019年1月アランフェス協奏曲を連続4公演成功させる。6月には横浜開港記念式典での記念コンサートに出演し好評を博す。12月には、サントリーホール・大ホールにてソロリサイタルを行い、満席の中成功を収めた。

オフィシャル・ホームページ <http://www.officemuraji.com>

●東京都交響楽団（管弦楽） Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra



東京オリンピックの記念文化事業として1965年東京都が設立（略称：都響）。2020年に創立55周年を迎えた。現在、大野和士が音楽監督、アラン・ギルバートが首席客演指揮者、小泉和裕が終身名誉指揮者、エリアフ・インバルが桂冠指揮者を務めている。

定期演奏会などを中心に、小中学生への音楽鑑賞教室（50回以上／年）、青少年への音楽普及プログラム、多摩・島しょ地域での出張演奏、ハンディキャップを持つ方のための「ふれあいコンサート」や福祉施設での訪問演奏のほか、2018年からは、誰もが音楽の楽しさを体感・表現できる“サラダ音楽祭”を開催するなど、多彩な活動を展開。

CDリリースは、インバルによる『マーラー：交響曲全集』のほか、交響組曲『ドラゴンクエスト』（全シリーズ）や『Fate/Grand Order』などのゲーム音楽まで多岐にわたる。

「首都東京の音楽大使」たる役割を担い、これまで欧米やアジアで公演を成功させ、国際的な評価を得ている。

公式WEBサイト <https://www.tmsso.or.jp/>

公式YouTubeチャンネル <https://www.youtube.com/user/TMSOMovie>